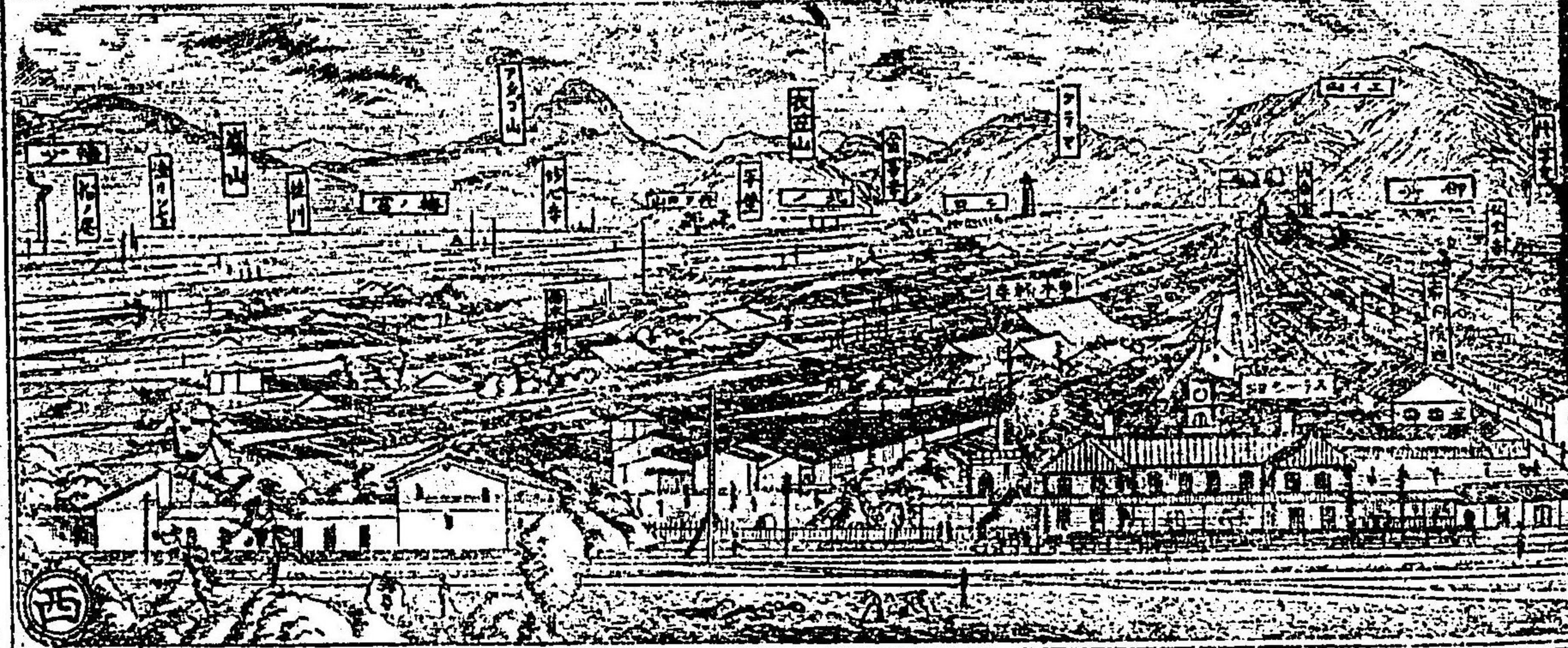


平安名所藥內



特58 543



京都都市街速望之圖



平安名所案内

舟橋治平編輯

○市中名所ノ部

停車場より御苑内を経て
四奈小橋に至る順路

停車場 烏丸通七条ノ

西ハ標州神戸大阪ト

り東ハ近江國大津駅

ニ達する汽車發程の

処ヨリて當時日本第

一の鉄道線を作り汽車

發着の時間表ハ與ニ

掲ぐ

東本願寺 烏丸通七条ノ

真宗東派の本山ヨリ

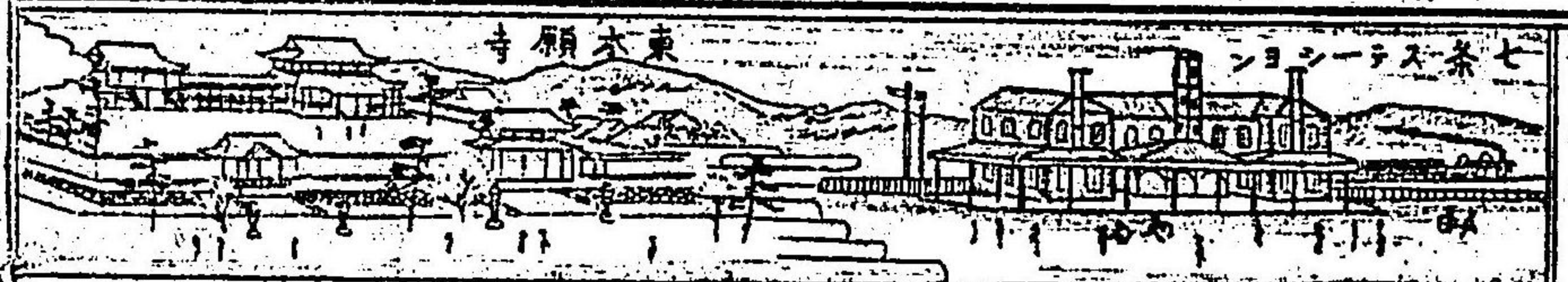
て見真大師十一世頭

如上人の嫡子教如上

入徳川家康公の命ニ

依て慶長年中創建ふ

りハ其後數度焼失



自今再建最中あり

本願寺 堀川七条ノ

真宗の本山ヨリて開

山見真大師遷化ノ後

十一年を経て文永九

年東山大谷ニ建立ア

リハ兵乱の爲老處

々ニ移轉一正親町天

皇天正十九年今之地

ニ移一建る処あり

興正寺 本願寺ノ南ニ

真宗の本山あり始先

山城國宇治郡山科の

地ニ建立ありハ天

正十九年此処ニ移

本願寺 大宮通松

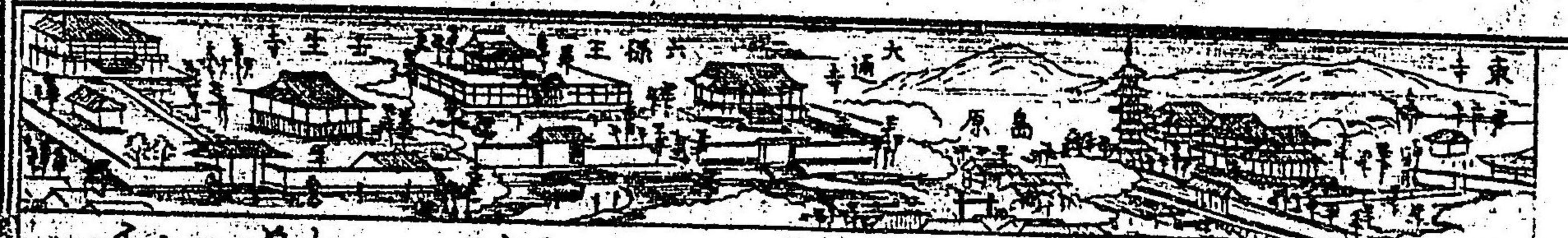
日蓮宗の本寺ミテ

後醍醐天皇の御宇鎌

倉松葉ヶ谷ヨリ此地

ニ移開山日助上人





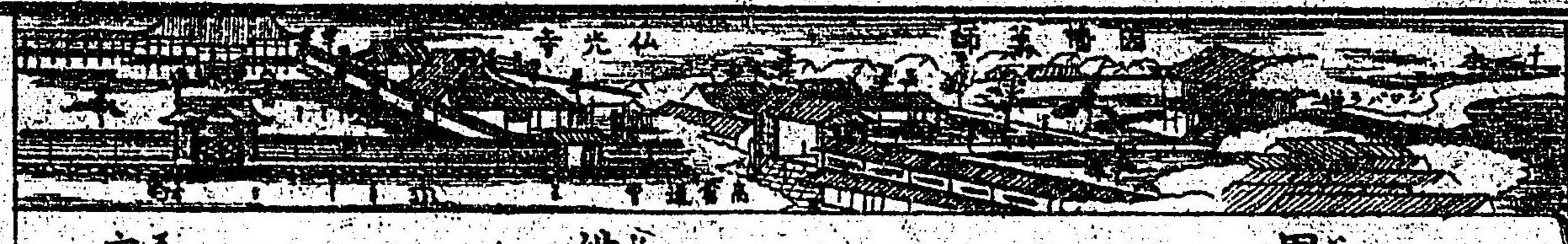
あり本尊ハ日助上人
一字三礼ノ法華經を
安置一日蓮上人鶯鶯
曼陀羅は当寺の什物
あり当寺ニ加藤清正
の唐あり

東寺 大宮の南
真言宗八幡山教王護
国寺秘密傳法院と云
弘仁四年空海に賜ふ
処あり 延喜二年空海と弘法
大師ト階ヲタモフ
大師堂は檜皮菅ヨリ
て御殿造りあり

六孫王經基祠 西八条櫛
此地は經基殿舎の旧
趾あり

島原 千本ノ東松
原の南
傾城町あり

壬生寺 千本通ノ東
本尊地藏菩薩毎年四



月大念仏の狂言あり
世ニ壬生狂言と称す
一種の風致あり

因幡兼師 九の東
本尊兼師如未立像六
尺二寸本朝三如未の
一ヨリて天竺祇園精
舎の本尊ありと云
天徳三年桶行平因幡
国の海中より感得と
あり処あり中興足利義
隆の再建あり

佛光寺 仏光寺遷高
真宗の本山ヨリて洪
谷山ニ云木堂ヨリ見
真大師自作の像を安
ト阿弥陀堂の本尊慈
覺大師の作あり

六角堂 六角馬九の
聖徳太子の開基ヨリ



て本尊は淡路國岩屋浦より出現長さ一寸八分如意輪観音にて聖徳太子の持仏と云西国十八番の札処あり

神泉苑 御池邊大宮
善女龍王の祠中島あり弘法大師小野小町此池に雨を祈り由世傳ふ

二條離宮 二条河原西
京都府廳 二条河原西

盲院 中学校門前金坐通九條家旧邸 東側あり

林泉佳 一て宗像の神社又高倉橋等あり

内裏 上京の地あり東は寺町西は皇居附屬地也其中央に皇宮あり周回は樹木を栽て此を御苑と云

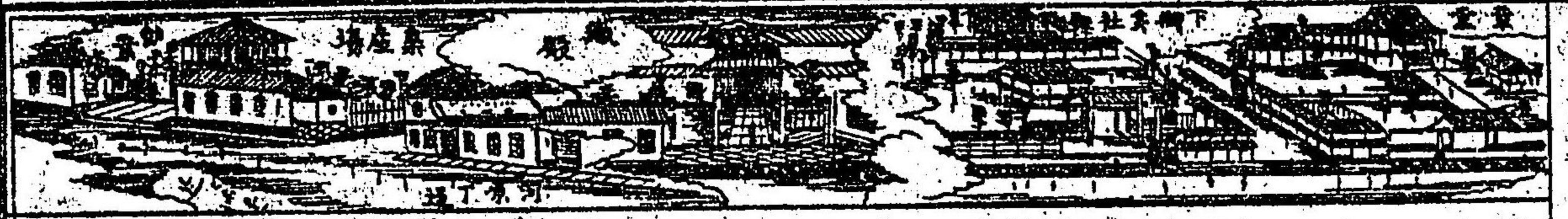


桓武天皇大内裏を造り玉ひ後水尾天皇の荒廢一後水尾天皇御宇豊臣秀吉今の地を造管し内裏全く備る明治維新に至り車駕東下の後は空官とありこの地も親近保存を専らとし紫宸殿清涼殿小御所其他の宮殿依然として旧觀を存す

皇后御所 内裏の北にあり
仙洞御所 跡 内裏の東南にあり

安政元年甲寅四月炎上の御も造管ふし御林泉も當時公園と成り春秋の光景最も佳

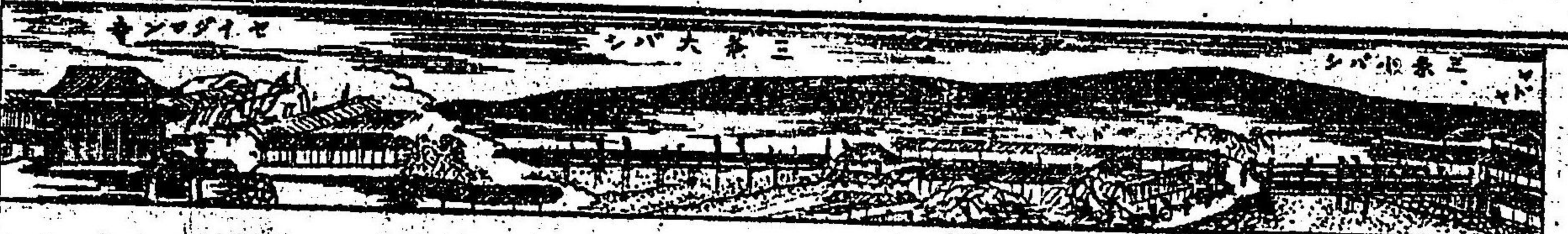
大宮御所 仙洞御所跡の北にあり



殿舎 鏡るこりて内裏
 此の地 南に續きて博
 覽會場 測候場等あり
 下御靈社 寺町九本町南
 府社よりて上京区の
 産土神とす
 草堂 寺丁竹ヤ町あり
 行願寺と云天台宗本
 尊十一面観音は行円
 上人の作として西國
 順札十九番の札処こ
 織殿 勸業場の北に並ぶ
 佛蘭西國の織物術を
 傳習する処あり
 勸業場 河原町二条の南にあり
 集産場 勸業場の南にあり
 府下の産物を集め外
 客旅客物品を購求す
 るに簡便の処あり



妙満寺 寺町二条の南
 日蓮宗妙塔山と云紀
 洲日高道成寺の鐘あり
 木能寺 寺町御池の南
 日蓮宗勝劣派の本寺
 より本堂東方に織田
 信長の墓あり当寺と
 古へ六角油小路の南
 にあり豊臣秀吉の世
 此地に移す
 天性寺 寺町三条の北
 淨土宗曼陀羅山とい
 ふ
 夫田地蔵 天性寺の南に隣る
 三條大橋 三条橋加茂川に架す
 天正十八年豊臣秀吉
 の架設する処よりて
 長さ六十二間幅四間
 五寸あり東海東山北



陸三道の旅人此に往
還す故に橋の東西旅
菴家多し

小橋 三本大橋の西平町高き川

橋の東詰と北に至る

地を木屋町と云寄宿

席貸等料理屋あり

誓願寺 六所通寺町の

浄土宗深草流義の本

寺として天智天皇の

建立より

当寺の前街は北は三

茶通り南は四条通

に至り四町の間を新

京極と云演劇場音曲

滑稽話軍談揚弓観物

料理店其外百餘の店

軒を連らね昼夜晴雨

の別無く都下禁花第

一の地より

六

和泉式部の塔 誓願寺南

誠心院 京極通端業師

端業師 全端業師あり

永福寺と云ふ本尊を

長二尺の石像より

錦天神社 新京極錦小路あり

祭る処菅神

四條道場 会田条の北あり

錦綾山金蓮寺と云ふ

遊行法の寺として往

昔も具平親王の殿舎

よりと云末尊阿弥陀

如来開基と淨安上人

八阪神社旅所 四条通寺町の東

此社も八阪神祭の日

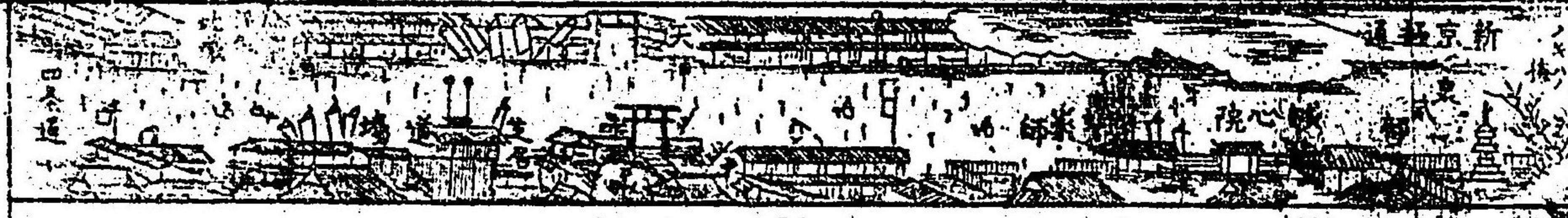
陽曆七月 神輿を社前

駐め七日の間神体を

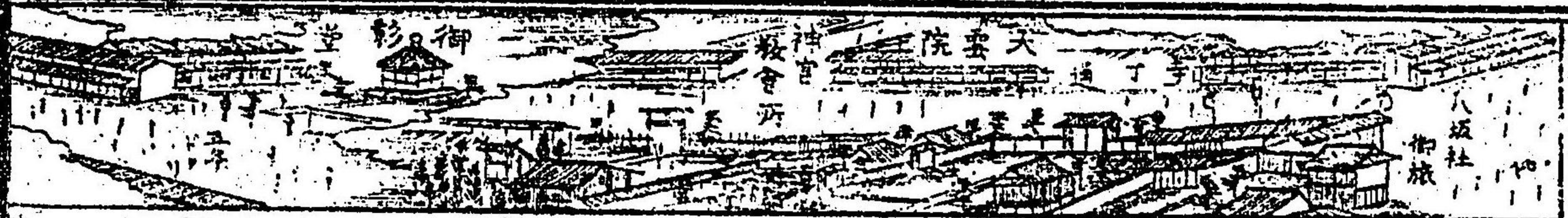
兩社に遷す俗に之を

御旅と称す七月九日

神休を神輿を遷す本



六



社は遷幸せし世は祇園
會の神幸と云は是ふ

此所より東に至る河
原町道と御旅町と号

四條橋を越る祇園
町を院りて八坂社知

恩院圓山清水等に至
る往還より其繁花

なる事新京極と同一
大雲院 寺町四條の南

淨土宗本尊阿彌陀如
來開基を貞安上人織

田信忠道福の爲め
豊臣秀吉の建立あり

神宮教會所 寺町通橋小路北
御影堂 五条通寺町の西あり

新善光寺と云天長年
中檀林皇后の建立開

基を弘法大師中興王
阿上人より時宗とま

る本尊阿彌陀如来
安阿弥の作あり

当所を昔より扇骨を
名物とす故に扇を製

する家数軒あり
五條六橋 五条通鴨川に架す

廣長年中石を以て造
り中頃木橋と成る三

條大橋の如く疑宝珠
有り今の如き近時

に更造する処より橋
の東に旅籠屋多くあ

り又橋の西を南に至
れ七七條新地遊里又

米市場等あり 此橋を越
至れば水願寺大谷産院に至る
其通すからと五条坂と云い陶
器師の家軒を連々なり

蛭子社 大和大路松原の北
奈る処蛭子神此辺の

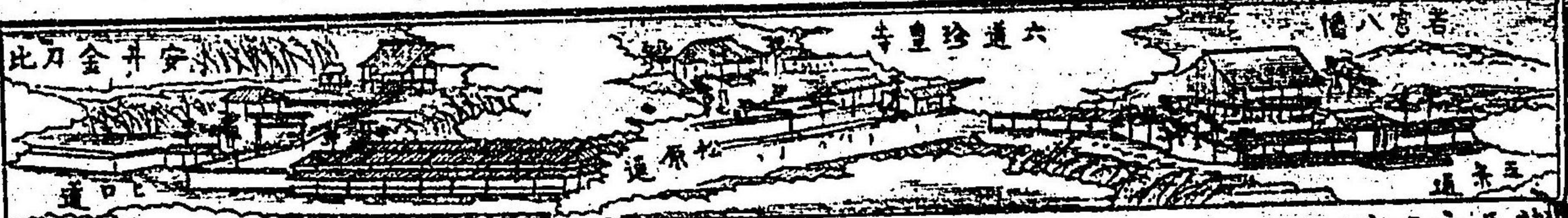


建仁寺

六波羅寺

愛宕寺

産土神とす
 建仁寺 大和路松原の北
 禅宗五山の第三
 て土御門天皇勅願
 依り建仁年中鎌倉将
 軍源頼家敷地を附
 建立開基は栄西千光
 國師あり本尊釈迦
 葉阿難の像を安す山
 内六條河原院の古
 鐘の鐘云ふ有り
 愛宕寺 松原通建仁寺町東
 六波羅寺 六波羅西巷下
 等覚山念仏寺云真音
 音宗より
 六波羅密寺 松原通廣道の西
 空也上人開基本尊十
 一面観音塔慶の作西
 國十七番の札あり
 此迎し往昔平清盛の
 殿舎あり地あり



六道珍皇寺

比乃金井

若宮八幡 五条坂の北側
 六道珍皇寺 若宮八幡の北二丁松原
 安井金刀比羅社 廣道松原
 祀る処續岐國象頭山
 同
 当社の表門ハ八阪社
 西の樓門前を南に至
 るを順路とす又社の
 北より祇園町歌舞練
 場又西の方建仁寺山
 門へ出る道あり
 四條鉄橋 四條通鴨川
 橋東ハ祇園町八阪新
 地と号す遊里よりて
 川岸の南北は青樓軒
 を並べ四條通の南
 北は演劇場あり又橋
 の南に至るを宮川町
 云是れ別区の遊里
 橋の西結を北



至るを先斗町号も
 是も遊里くして八阪
 新地、双ぶ繁花とす
 東山見物の人し橋を
 東へ渡りて祇園町よ
 り八阪神社に至るべ
 也

四條小橋 四條高七川
 此川鴨川の支流
 して北は二条より南
 と伏見を通り諸物運
 送の爲を開き一処
 て毎日午后に至れば
 伏見は出る旅人乗船
 する事を得る

○東南之部
 八阪神社より藤の森に至る

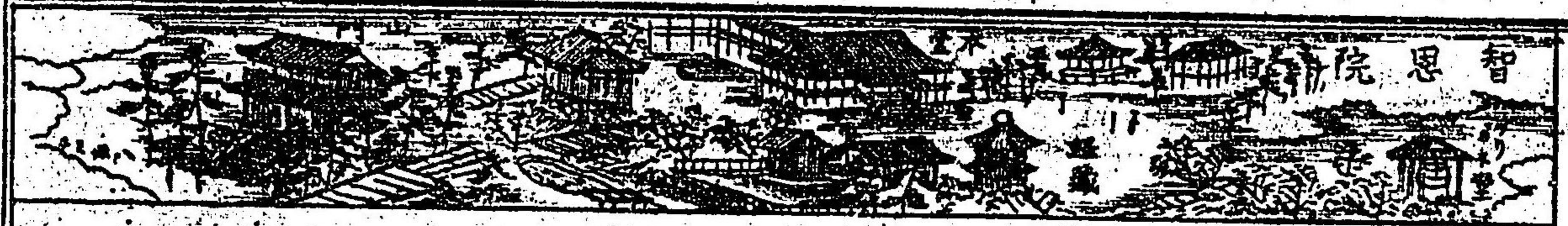


八阪神社 四條通、東知恩院
 祭神素戔鳴尊、稻田姫
 八王子より京師北



二條南に松原迄の産
 土神とて官祭を六月
 十五日私祭を七月十
 七日同北四日として
 世は祇園會と称し壯
 麗最有名の祭礼あり
 神樂合、画馬舎、櫻社末
 社より西の榊門と四
 條通に向ひ本社正面
 南の榊門外は石造の
 大鳥居あり、此前街を
 下河原と云ひ高臺寺
 八坂塔清水寺等の往
 還より此辺を酒筵遊
 樓委し社の東より山
 上り、到せし内山長承寺
 東大谷双林寺等への
 順路あり

知恩院 東山三條の南白川筋の
 東より入りて八坂の村の
 東興第原は出る



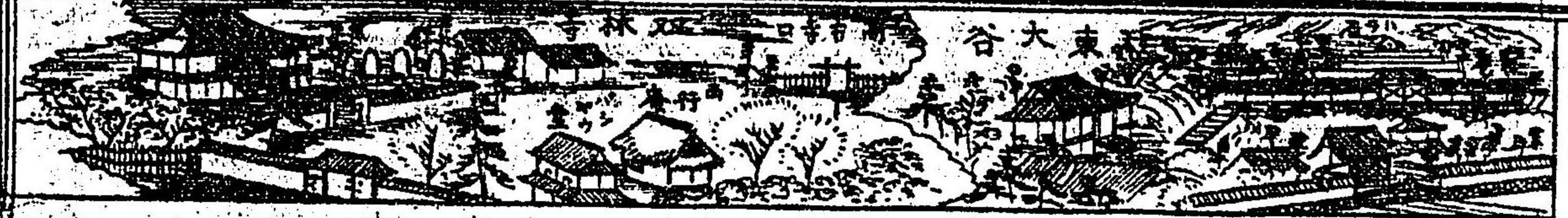
智恩院

淨土宗鎮西流華頂山
 大谷寺云法然上人
 宗門開発吉水禪房の
 旧跡よりて淨土宗総
 本山と
 今の伽藍を満譽和尚
 の代に徳川氏の建立
 せる所あり
 本堂円光大師の像を
 す 大谷寺の額を後
 奈良天皇の宸翰
 勢至堂 本尊勢至仏は
 安阿弥の作知恩教院
 の額を後柏原天皇の
 宸翰堂の傍に紫雲水
 云あり
 鐘樓 本堂の異
 高丈八尺五九尺厚
 九寸五分其声上下京
 連す



山門

本堂西の山下
 あり華頂山の額を靈
 元天皇の宸翰門臺の
 傍に三條小鍛冶の井
 鉄磐石等あり又北の
 方路上に瓜生石と云
 あり櫻花名処且四時
 の景色此無
 眞葛原 八坂社より円山に至る
 円山 八坂社より東三丁
 時宗安養寺と云此地
 正阿弥左阿弥端之
 寮等の真席あり河せ
 高樓よりて眺望
 名高
 鏡泉場 円山正阿弥の傍より
 吉水園と云温泉を板
 造り浴室及び三層の
 高樓を構へ浴室の懸
 処とす示未傍に数箇



の真席あり
 長楽寺 温泉処東南に本堂あり
 開基傳教大師中興國
 阿上人より時宗とあ
 る本尊十一面観音
 傳教大師唐土より帰
 朝の時、感得の像こ
 東大谷 長楽寺門前、東門
 真宗東本願寺代々の
 窟処より本尊阿弥
 陀仏と安阿弥の作こ
 双林寺 東大谷門前、東
 本尊薬師如来と傳教
 大師の作本堂の前、
 平判官康頼頼阿法師
 等の塔あり此処は文
 阿弥と云本席あり其
 西に西行庵芭蕉堂大
 雅堂あり共、維新已
 前、昔寺の境域あり



此処より西の方へ直
 に出れ八坂社鳥居
 前下河原に至るより
 高聖寺 双林寺の南二町近道あり
 禅宗にして建仁寺、
 属す慶長十年豊臣秀
 吉の室高臺院建立佛
 殿、釈迦阿難迦葉
 の像を安す山腹、秀
 吉及び高臺院の靈舎
 又時雨亭今亭と云茶
 室あり境内萩子
 招魂場 高臺寺の山上より
 近時憂國殉難及び勅
 王戦歿の招魂場あり
 姓を彫る石粟
 数百を連綿し毎年十
 月有志輩招魂祭をさ
 し又表忠の銅碑あり
 靈山正法寺 八坂の東に寺あり



本尊釈迦仏を傳教大師の作阿彌阿堂の本尊を世人齒吹の弥陀ミツメと稱此山下も清水寺道として松原通の往還へ出る坂を産寧坂と云ふ

八坂塔高臺寺裏門より

法親寺と云往昔も伽藍樓門等ありと云

今も五重の塔のみを存す

興正寺真宗寺廂所 吳山の麓あり

真宗興正寺一派の廂所あり明治年間茲に創立す

經書堂松原通産寧坂の東北の末にあり

大日堂 本尊大日如來弘法大師の作此堂の内五

部の大乘經を入れたる箱あり其下ふる車の輪を轉せば大乘經一遍を誦する功德に等しといへり

産寧坂の下より此邊に至り清水焼陶器を商ふ家あり

子安塔清水寺樓門の下面側にあり

秦産寺と云三層塔あり本尊千手觀音あり

清水寺 大同二年坂上田村光建立本尊十一面觀音

觀音立像八尺化入の作と云西國十六番の札所より開基も室龜

九年四月大和國小島寺の延鎮此地より

行敷居士の會して冊

十二



庵を営み大悲の像を
安し後田村磨信を起
諸堂を建営する処
ふり奥院音羽滝地主
神社田村堂浅倉堂其
外諸堂多く境内櫻を
音羽の滝の下に吹
上ぐの水あり夏日遊
暑の爲遊入群をます
此処の東より醍醐山
科等へ至る道あり
當寺西門脇より鳥辺
山を通り大谷の廟処
へ出る道あり又産寧
坂の南より道あり
ふり
大谷 清水寺の西南三丁許
真宗開山見真大師の
本廟として本願寺代
々の廟処を門前



眼鏡橋あり風景良し
此処より五條通を西
に至れば五條坂陶器
屋兩側あり
耳塚 豊國神社の前正西通の
南あり
文禄年中豊臣秀吉朝
鮮を征討し先鋒加藤
清正小西行长等より
敵兵の耳鼻を斬りて
秀吉の実檢に入れし
を此塚に埋む処とい
ふ
大佛半像 建仁寺町五條
南四丁許
方廣寺に云豊臣秀吉
建立寛政十年回祿の
后に造営より近時漸
く此半像を作りて旧
觀の想像とす
豊國神社 大谷の南
當社と別格官弊社は
十三



して祀る処豊巨秀吉
 公あり毎年四月十八
 日私祭あり後山を所
 弥陀が峯は秀吉の廟
 あり蓋し當處も旧大
 佛殿の跡より故は正
 面の路を大仏正面通
 と稱す門前の西を丁計南此
 街道より此通りを南に至れば
 東福寺東福寺新福寺の原
 路より夫より伏見親月橋を
 通す

三十三間堂 大仏の南三丁
 蓮華王院と云後白河
 天皇御願平忠盛奉行
 して千躰の御堂を建
 立す本尊千手観音長
 八尺康慶の作千躰の
 観音を堂内左右に安
 置す南北六十六間を
 り二間毎に柱あり故
 は三十三間堂と稱す



此堂の裏に
 於テ射術を試みし事
 あり之を穴敷と云ふ
 日吉社 三十三間堂
 妙法院 三吉社北
 智積院 日吉社の南
 真言宗新義派の学室
 あり開基正憲法印豊
 巨秀吉の子書君追福
 の為め建立と云

養源院 三十三間堂
 浅井長安の息女亡父
 追福の為志願より由て
 建立
 新熊野社 三十三間堂
 白河天皇勸請祭処紀
 伊國熊野社同
 新熊野観音 今熊野社東南最
 本尊観音弘法大師の
 作西国第十五番の札



処あり

泉涌寺 新熱野鏡音

仁和年中四糸天皇已

降歴朝の陵廟より水

尊弥勒釈迦阿弥陀等

を安す舍利殿を釈迦

の牙舍利を安置す後

山に社殿あるは孝明

天皇の陵として中古

己未陵製往古に復す

道より道を通りて伏見街

道を出るを本階より伏見第上橋

の北階は出る又門前松原ノ中

間より東福寺の山内へ出る

滝尾社 伏見街道第一橋

通天橋 東福寺の内谷川に架を

東福寺 伏見街道滝尾社三丁許

此門より入る南門

禪宗五山の第四開山

聖一國師惠日山と云

萬壽寺禪宗第五

て鳥山天皇文永九年



此創開基は室寛禪師

あり

湿盤像の大幅は日本

無双として應永十五

年光殿子五十七歳の

画あり此余五百羅漢

観音三十三身四十八

相等世は著名の画軸

毎年日を定めて諸人

と観せしむ山内は小

野小町玉章池藏と云

あり 已前大仏の北大棟造り

当寺も四糸天皇寛永

元年九條関白道家公

より此地を寄附し延

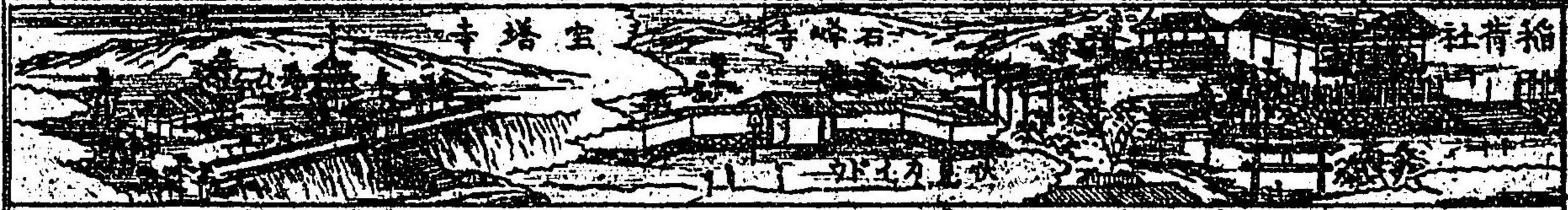
應元年諸堂成就す然

るは明治十五年失火

の爲に本堂法堂共焼

失す

稲荷神社 東福寺南丁余伏



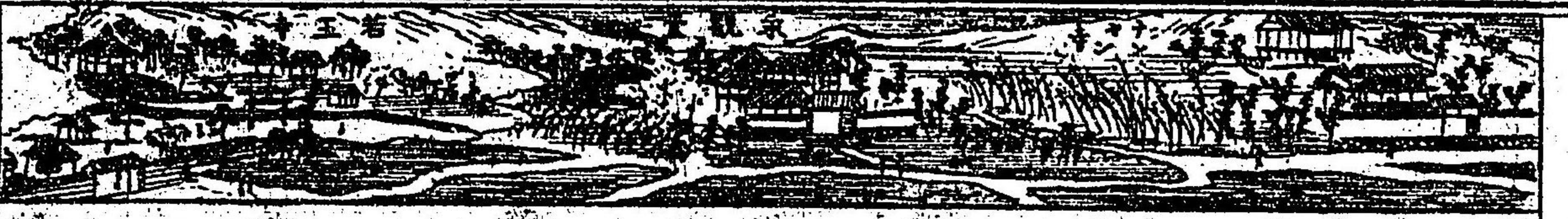
元明天皇和銅二年二月十一日初の午の日
 後山三十峯に祀るを
 初めとす故に今猶二
 月初午の日を以て當
 社に群詣す
 石峰寺 稻荷山の南
 禪宗二百丈山と云仏
 殿の木尊ハ釈迦仏を
 安す藥師堂木尊藥師
 仏も多田満仲の念持
 仏あり後山石像の五
 百羅漢を連置も天明
 年間造立せる処星
 霜を經るに從ひ漸次
 散乱して今其半を
 存す
 空塔寺 石峰寺の南に並ぶ三茶
 大橋より凡を望み
 深草山と云日蓮宗
 して日蓮白朗の遺骨を



収むる石塔婆あり石
 面は銅の処の題目も
 日像の書あり
 藤森社 紀伊郡深草あり稲荷
 社より十八町許南
 此社の南表より東に
 至れ六地藏駅黄葉
 宇治への道あり



東北の部
 栗田より比叡山を経て鞍馬
 至り上京に入る
 栗田天王 三条通廣道
 仏光寺 三条通廣道東
 真宗仏光寺一派の窟
 処あり
 植髮堂 三条通白川橋の
 見真大師の像を安ん
 青蓮院に於て得道の
 髮を植ると云ふ
 南禅寺 三条通東北三町
 禅宗より瑞竜山と云



いふ龜山法皇離宮の
 旧地山内金地院の東
 照宮の廂あり山門を
 藤堂高虎の建立より
 て樓上家臣戦死の牌
 と安土門前より石造の
 大燈籠を基あり佐久
 間某の寄附あり
 永親堂南禅寺の
 禅林寺と云木尊阿弥
 陀仏を見返りの影像
 あり堂下は瀉の池と
 云あり此等はむ某の
 名処あり
 若王子熊野社
 後白河法皇の勅請と
 して山中に滝ありて
 風景はるりと避暑紅
 楓の時遊客此に集る
 黒谷同寺村の東奥如堂
 の南にあり



淨土宗の本山として
 紫雲山金戒光明寺と
 云円光大師の廂熊谷
 蓮生坊平敦盛の石塔
 あり山上三重塔は文
 珠菩薩を安す日本三
 文珠の一あり
 真如堂黒谷の北
 あり
 鈴鹿山真正極樂寺と
 云天台宗開基戒其上
 入本尊阿弥陀仏は慈
 覺大師の作あり
 春日社神樂岡にあり此地と
 昔甲府と云
 神樂岡齋場真如堂の北
 木社八角造り堂皆よ
 して祭所日本神祇三
 千一百三十二坐を勧
 請し又八神殿伊勢兩
 宮等を鎮坐す
 鹿谷法然院鎌倉寺の南鹿谷
 村にあり



淨土律宗を慕ふ又六
 字詰不断念仏の道場
 也當寺の東に四條大
 納言公任朗詠集を撰
 み古跡朗詠谷又法
 性寺修行俊寛及び康
 頼成經等平家を亡さ
 んと密會せ古跡談合
 谷云名所あり
 此地より田所吉田東知堂に至る
 又南に至れば若王子承親堂へ
 至る道あり

銀閣寺村あり
 禪宗慈照寺云足利
 義政の別業より遊
 去の後遺命依り寺
 こと夢想國師を開基
 こと二重の閣上も心
 空殿云ひ下を潮音
 閣云林泉最も秀逸
 一に世に名高し



百萬遍
 長徳山知恩寺云淨
 土宗鎮西派の木寺ふ
 り慈覚大師の州創り
 て如茂の神宮寺より
 後善阿上人勅命より
 して念仏する事一百
 万遍に於て号を百
 萬遍賜ふ

詩仙堂あり
 石川丈山閑居の旧跡
 遺愛器物を存す
 修学院離宮一乗寺村の北修学
 院村の山上あり
 後水尾天皇の時離宮
 を創宮ありて御幸敷
 度ふり林泉風景の美
 るる事清趣雅筆の盡
 すべからず近時公園
 として諸人に徒覽を
 許さる



赤山社 縣宮の北西三町あり
 天台宗の護法神
 て慈覺大師入唐皈朝
 の後勸請する処ニ
 御蔭社

下鴨皇太神宮此処へ
 神幸の祭式ありて御
 生山と云

比叡山
 當山を山城近江の
 大山大山として登山の
 道何れも坂路にて食
 物草鞋を賣る家あり

下鴨より白川村に至
 り無動寺へ登り四明
 嶽此嶽山の南を經て山
 頂に至るあり此道を通
 又修學院よりり雲
 坂より登るあり又鴨
 川今出川の東より



高野川の流るる添ひ
 山端村高野村を過
 り八瀬の里より登る
 又三条通を東へ行ま
 近江國大津駅を出て
 三井寺唐崎坂永日吉
 神社へ詣て東方より
 登山するもす
 抑比叡山延暦寺も桓
 武天皇延暦七年傳教
 大師の作基よりて日
 本五山の一王城守護
 の灵峯ありと云往昔
 七三千坊ありといへ

根本中堂 戒壇堂 文
 珠堂 大講堂 前唐
 院 千手堂 淨土院
 等あり是を東塔と云
 法華堂 常行堂 釈迦



横川

堂 相輪塔 元黒谷
等是を西塔と云

横川中堂 大師堂是を
横川と云

無動寺當寺、弁財天あり
諸人愛之詣つ

大乗院見真大師の旧跡
あり

横川より大原へ下り
鞍馬に至る順路を記

するに、虽尾都て山路
の長途を以て矢瀬或

も鞍馬まで一宿すべし
勝林寺 比叡山の西北麓大原

本尊阿弥陀仏と文治
二年法然上人入大原門

香の時証據とせられ
一といふ

寂光院 大原野の里
高倉天皇の后建礼門



院閑居の地あり 脛清

水寺辺あり
古知谷 大原の北勝林寺

光明山阿弥陀寺と云
鞍馬寺 京都の北三里大原より

松尾山と云天台宗あり
源牛若丸の住せり

せし東光坊の旧跡あり
鞍馬村の産土神とす

鞍明神社 大門より二町許
僧正谷 鞍馬寺より貴布祢と

僧正谷祠あり源牛若
鉦法煉磨の旧跡と云

岩石は刀鉦の跡と似
たる破きあるもの委

貴布祢社
官幣中社より奥の社

へ八町此処より市原



へ下り幡枝村を経て
御菩薩池へ出る道あり
又市原より上加茂
へ出る

上加茂社 愛宕郡上加茂村あり
三条大橋より北五十丁

官幣大社山城國一の

宮あり白鳳五年造管

神前御手洗川と云

清流あり後の山を神

山と号す社地廣く風

景最もよ敷箇之末

社諸殿あり

御菩薩池 上加茂の東
八丁許

此所有名の地藏菩薩

の小堂あり一寺

町鞍馬口は終て今

此地無し

岩倉大雲寺 京より松ヶ野村
を経て北方三丁

天台宗大雲寺の額は

参議佐理の書開基は



智弁僧正あり

岩倉より東方花園

村を経て高野村に出

て御蔭社赤山修学院

離宮詩仙堂等へ至る

も又順路あり

妙泉寺 本涌寺と
相並ぶ

日蓮宗あり此地の民

家日蓮宗徒多く有り

毎秋題目を唱ふる

節を付け踊る事あり

世は是を松ヶ崎題目

踊と云又寺の後山

八月十六日の夜妙法

二字の形に火を照

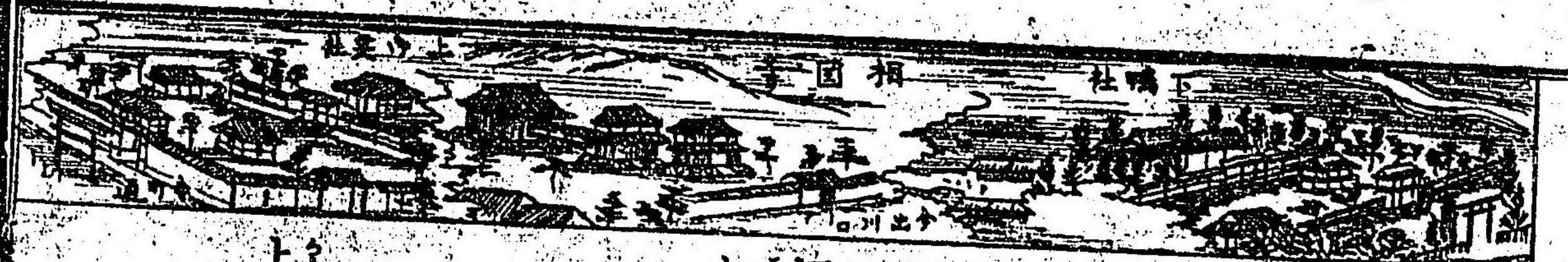
する事あり

本涌寺 下中塚の北十八丁許
松ヶ野村

日蓮宗天正年中より

同宗の学堂とある

下鴨社 河合社より北三十丁



山城國の宮にありて
 桓武天皇長岡の京より
 遷都以前の鎮坐あり
 社内は比良木社三
 所社社の社其外末社
 多く亂川亂の森杯い
 ふは当社前を指す夏
 月納涼の良好の地と
 当社より上加茂へ至
 するを西北五十町あり
 河合社 寺町今出川より北にあり
 鴨川を越え下鴨村の入口
 相國寺 上柳の雨今出川馬九
 禪宗五山の一よりて
 萬年山相國兼天禪寺
 号す明徳二年足利
 義満建立塔中普光院
 定家の塔あり
 上御靈神社 鞍馬口雨寺
 二條以北堀川以東より
 此辺に至る産土神
 として境界廣六あり



其私祭は陽曆五月十
 八日に神輿を渡す京
 都四大祭の一あり
 如大衆を八坂橋待合御靈
 阿彌陀寺 寺町鴨馬口の南
 浄土宗蓮華山に云々
 寺に織田信長信忠影
 像及び本能寺に於て
 戦死する織田家主従
 の墳墓あり關山清王
 信長の傍近く参り
 縁由を以て經營す
 る処あり
 佛陀寺 本満寺の北に隣る
 本満寺 寺町今出川北にあり
 日蓮宗廣布山に云日
 蓮の像を古へ丹州黒
 田村に在りしを此寺
 に移せし云
 本満寺 寺町今出川南



日蓮宗光了山云
清淨華院 寺町今出川南三丁

淨土四本寺の一寺
廬山寺 寺丁通光神口

廬山天台誦寺云ふ

天台 律 兼学宗也当

寺 法然上人自筆の

選釈集見真大師四句

の文等を傳來す

療病院 御軍道荒神口北あり

西洋模造の建築美觀

壯麗たり

西北方

上京区寺院より大徳寺と

經で金閣寺北野御室嵯峨

變容に到る

妙頭寺

具足山云日蓮宗最

初の寺云云本尊

釈迦仏長三寸の金像

にて日蓮の念持仏ふ

報恩寺

淨土宗堯天山云当

寺 啼虎云名物の

面あり元豊巨秀吉殿

樂亭有り一物にて

其頃此面夜々声を発

して啼きをり云ふ

妙蓮寺 寺之北川の田

日蓮宗卯木山といふ

昔も洛陽西洞院五条

あり天正年間此地

に移す

本法寺 寺の西細川の北

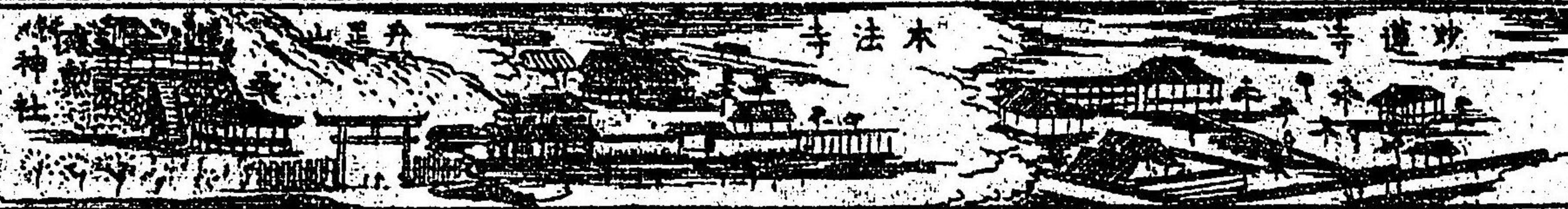
日蓮宗敷昌山云

建敷神社 大宮道の北極丹國山

糸処織田信長の靈

にて別格官弊社より

大徳寺 紫雲丹國山の北あり





禅宗よりて竜宝山と
 云正中元年の創建ふ
 り伽藍を赤松円心山
 門を運哥師宗長開け
 千利休等の寄附する
 廻山内雲門庵も大燈
 菴師の像を安する手
 たり真珠庵も一休和
 尚の住房よりて其遺
 物を存せり
 今宮社 大徳寺の北あり
 長保二年五月勅請堀
 川以西二条以北上京
 区の産土神よりて其
 界域最も大あり私祭
 を五月十五日又四月
 十日徘徊祭と云古雅
 の祭式あり
 蓮臺寺 千本蓮の北今宮の
 真言宗上品蓮臺寺と云



開基日聖徳太子俗に
 十二坊と称す
 焔之堂 千本蓮寺の内あり
 真言宗毎年四月六念
 仏の狂言ありて一種
 の風致あり
 金閣寺 蓮臺寺より西なる
 禅宗鹿苑寺と云應永
 四年建管足利義満公
 の山荘よりて後寺と
 ふり夢想國師を以て
 開基とす林泉の景色
 世に名あり種々の室
 物古代の造屋葉紙も
 尽すべからず
 平野神社 金閣寺東北北
 官幣大社よりて官祭
 四月二日社地は櫻樹
 花の頃は平野の
 夜櫻と称し観客夜飲



と催す事盛ふり
北野社 平野社より二丁
官弊中社菅原公の靈
を祭る天曆九年右京
七條文子の創建する
処より今の社も豊
巨秀頼の建立社檀
加藤清正寄附する処
の大鏡あり社城廣大
として撰社末社其他
殿舎多し諸人絶る事
まぐ官祭八月四日私
祭は十月四日あり

等持院 北野の西七丁許

禪宗より足利尊氏
建立額も足利義満の
筆より當寺も足利累
世の木像あり維新の
前勅王の浪士此木像
の首をも二茶河原泉

首する事世を知る処

竜安寺 寺持院の西あり

禪宗より大雲山に
云細川勝元建立也寺
内池あり冬の時鶯
鶯の名所なり

妙心寺 竜安寺の東下立賣邊
妙心寺の西花園村あり

禪宗正法山と云山内
玉鳳院も花園天皇宸
居の地あり萬里小路
藤房遁世して後當寺
に入り開基關山國師
の法脈を嗣ぎ授翁と
号し當寺の第二世此
入ふりと云

御室仁和寺 妙心寺北七八
丁許あり

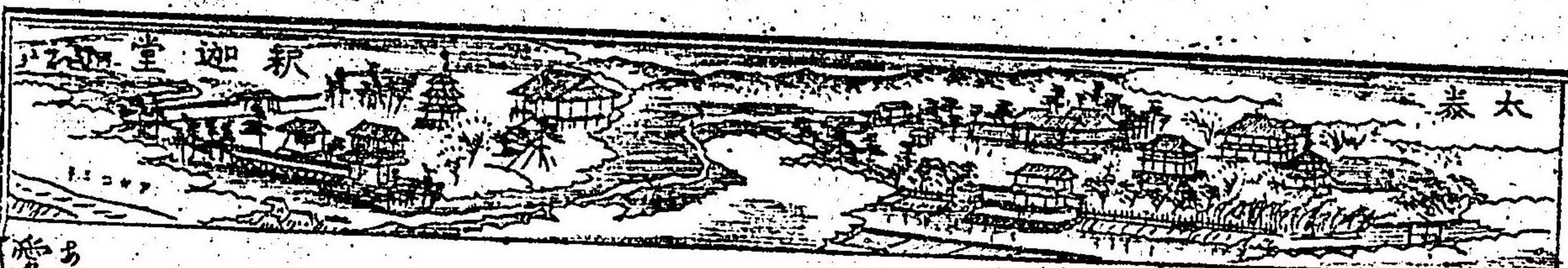
真言宗より光孝天
皇の御願に依り仁和
年中草創より五重塔



三王門あり御室云
 元宇天皇勅して寛
 平元年此地七堂併
 藍井御室を建管あり
 一、始る境内櫻樹多
 く其花地上尺、満が
 るより咲乱を比類ふ
 美観あり
 此処より西の方鴨滝
 村平岡村を過ぎて高
 雄に至る又鴨滝村よ
 り直は西の方、至し
 て廣沢池、出た上嗟
 巖秋迦堂、遠るふり
 高雄山 三條大橋より三里余
 称徳天皇の御宇和氣
 清原造立其後桓武天
 皇延暦年中弘法大師
 賜り神護寺と号し
 真言宗とある護王神



社は和氣清磨呂を祀
 榎尾 高雄よりつく
 華嚴宗高山寺と云醍
 醐天皇の御宇は天台
 宗あり中興明慧上人
 より今の宗に更む上
 人唐より茶の実を得
 て裁名初められしを
 後宇治に移して今の
 如く盛なありと云
 榎尾 榎尾よりつく
 西明寺と云
 此記すは京都より
 三條通を西へ趣きて
 愛宕山に至る順路を
 載す
 太泰 三條通の西
 九一里半
 廣隆寺と云推古天皇
 十二年聖徳太子建立
 百濟國より献ずる仏



像を安する処ありて
 本尊は薬師仏あり
 此寺より西五丁許に
 して帷子辻と云呀々
 至り直ぐ西に往けむ
 下嵯峨嵐山に至り右
 の方は上嵯峨愛宕道
 あり
 釈迦堂 上嵯峨村にあり
 五臺山清涼寺と云本
 尊釈迦仏の像を天竺
 国に於て釈迦堂世の
 時毘首羯尸赤梅檀の
 香木を以つて作る処
 ありと云一條天皇の
 御宇南都東大寺の僧
 周然渡唐の時此像を
 得て飯朝一当寺に安
 す処あり
 愛宕山 上嵯峨より西北
 三里



当社を元洛北鷹峯に
 ありて天應元年今
 の山に移し祀る釈迦
 堂より十町往きて一
 の鳥居あり此より試
 の坂と云夫より山下
 清滝川を越るへ坂路
 四十余町の高山あり
 山上銅鳥居より左へ
 下る月輪道あり
 月輪寺 愛宕より元
 鎌倉山と号す中真蘭
 白善實此地に閑居つ
 旧跡あり当寺は時雨
 標と云名木あり
 二尊院 上嵯峨釈迦堂
 小倉山と云宗音
 養学本草阿弥陀
 釈迦二像と並べ
 安を故に二尊院と称
 九七



念仏堂にて法然上人足曳の影像と安す
 天竜寺 二尊院の南六町軒下差
 雲龍山天竜寶聖普寺
 云後醍醐天皇追福
 の為め足利尊氏の
 建立あり元治元年甲
 子兵火は罹り焼失す
 渡月橋 下嵯峨嵐山の東麓桂川
 橋の北は三軒茶屋
 云ありて嵐山の風景
 對し遊客の来泊常
 絶へざ
 嵐山 渡月橋の川上兩岸あり
 龜山天皇の御宇和州
 吉野の櫻を移し植へ
 玉ひより今も櫻花
 の名所なる戸無の
 滝千鳥が洲大悲閣寺
 名所あり



法輪寺 渡月橋の南の山あり
 智福山と云元治の乱
 に天竜寺と共に堂宇
 と焼失す
 松尾神社 法輪寺より十町南
 六宝元年創建当社
 の神と酒造の神と称し
 参詣多し
 月讀社 松の尾南二町軒
 仁壽三年痘瘡天下に
 流行せし時当社を祈
 りし事ありと云松尾
 七社の内あり
 パピールファブリック 桂
 の北岸梅津村あり
 明治九年一月閉業西
 洋器械を備へて洋紙
 敷品を製し近時二口
 ツコ漆紙活字印刷紙
 紙等の製造を爲す



あり
 梅宮 一里三十町あり市街より
 官弊中社あり往昔極
 林皇后当社の砂を敷
 て仁明天皇を産む玉
 ひしより今も安産を
 祈願する者多し
 梅の宮より東へ戻れ
 る四茶通の西口へ入
 るあり

西南方

七条通を西へ出狸原より
 善峰柳谷を經て八幡山寄
 と通し相樂郡笠置に至る



狸原 七条通の西側川を越て丹波
 道老の塚に至る中間より
 春日社 三聖平
 花の寺 大原野の南京より
 小坂山勝持寺と云天
 台宗あり頼も小野道
 風の筆二王門の金剛

力士は運慶透慶の作
 又西行法師の古跡あり



西岩倉 小坂山より南長峯
 金藏寺 云桓武天皇
 平安城へ遷都の時王
 城の四方に石倉を造
 りて大乗經を収め玉
 ふの一ヶ処あり
 三鈴寺 四里余
 當寺西の方山上を
 ぐ嶽と云類平面より
 て京都は素より大坂
 奈良の大仏等を眺望
 すべしと云
 善峯寺 あり
 天台宗開基は源其上
 人本尊千手観音を京
 都華堂の本尊と全木
 全作なりと云又觀性



寺云

天王山 同処あり

鳥居額小野道風の葉

鎮坐年代詳ふらず

虽尾神殿梁の銘養

老二年再興と書す由

を傳ふ大山寄郷中の

産土神あり

離宮八幡

貞觀元年勅請当社元

治の乱は焼火して今

を仮殿あり又離宮の

名を光仁天皇遊獵の

御時当処は夜泊あり

いは始る

山寄離宮八幡の前よ

り淀川の岸へ出で舟

渡しを越え橋本より

男山は上り淀の方へ

下り横大路鳥羽を經

て東寺に戻り京に入

男山八幡宮 淀川の東岸程

貞觀二年創建地廣

大より攝社末社を

く本殿の傍に楠正成

奉納の楠大木今も存

八幡より東南

薪村助恩庵一休和尚

旧跡是より天神森を經て吾

巨掠湖 淀川の東北淀の小橋北

見の丁に至り同所親月橋の

此池を宇治川より入

来る水は南北凡五

十町許より水禽河

魚等と獵す夏月蓮花

を賞するの名処なり

百丈山大智寺 京都より凡

十里相樂郡

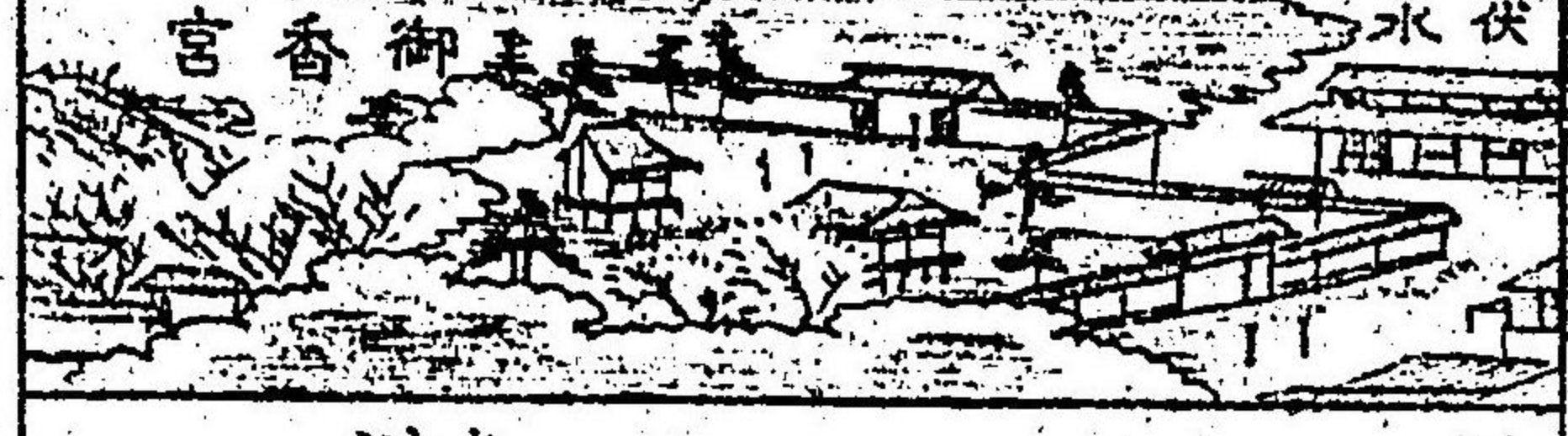




和東瀧船の奥
 小松村あり
 禪宗本願よりて山名
 伯耆守建立後東福門
 院佛殿を再營せらる
 方丈より山上十町許
 坐禪石十間余と云名
 石あり
 鷲峰山全胎寺あり宇治
 原へ行く道あり京より
 八里余
 白鳳四年後小角天竺
 雲鷲山を殺し開く処
 ありて養老六年七宝
 加藍を建宮す後荒廢
 今續く存す
 笠置山相樂郡原山村あり宇
 治田原へ行進あり
 虎路山笠置寺と云天
 皇当山皇居の時翺天
 皇当山皇居の時兵火
 亡び今も殿堂あり
 本尊弥勒仏自然石と



舟も築師石高き十間
 横五間虚空藏石高き
 八間石面より佛像見ゆ
 文殊石高き五間横四
 間千手屈胎内潜り木
 丸跡二の丸跡等の名
 処あり



○東南の部
 伏見御香宮より宇治郷を經
 て山科に至る
 御香宮 紀伊郡伏見温泉あり
 文祿年中豊臣秀吉此
 地の桃山城を築き
 時大龜谷の東八科
 峰に移し徳川氏の世
 当野の旧路へ復し
 祀る
 城山 伏見民居の
 東あり
 豊臣秀吉の城跡あり
 石田三城反
 逆の時城
 山中に宇治



見臺と云処あり眼下
 宇治川巨掠池を眺
 望絶景の地として梅
 桃の花を賞す都入彦
 一遊ぶ

鎮基分宮 御香宮
 観月橋 伏見の地東南隅よりて
 此橋を元豊後橋と号

京都より大和奈良
 一至る官道あり橋の
 北詰より東は通ふも
 六地藏へ至る道と
 して指月山月橋寺と
 云あり観月の名所あ

製鉄処 観月橋の南向島
 宇治川の水勢を以て
 車を運轉し機械を備
 へて西洋式の機鉄具
 を造る処あり



宇治郷

観月橋の南詰と東南
 一至る五十余町あり
 宇治橋の西詰は遠
 是を宇治堤と云蓋
 宇治ハ地名として
 橋より西を云い橋北
 東を乙方と云ふ

平等院

後冷泉天皇永承六年
 関白頼道公の建立堂
 内四壁に九五菩薩九
 品洋土の画あり棟上
 銅造の鳳凰堂と又
 左右に迴廊ありて形
 鳥の翅を張るに似
 り故に鳳凰堂と云釣
 殿と最勝院と号す堂
 寺の仏殿建管已未回
 標の災よと京都名処



最一と美賞する処こ
治養四年源頼政平家
の為に敗蹟し当寺に
入て自殺す其古跡を
扇の基と云有今頼
政の鎧旗竿等と現存
什宝とす

縣社 平孝院と並ぶ

祀る処諸説あり

宇治橋 近江國琵琶湖の水此橋

宇治川に架する処

して三の間の水と名

水と稱す近時洪水

橋を洩失し船渡

成る東詰と通内茶屋

あり

眞正寺 宇治橋東詰より川上

禪宗曹洞派あり当寺

門前の坂路を琴坂と

云山吹の名処あり



惠心院 眞正寺の北あり

朝日山と云

離宮八幡 惠心院の北あり

宮治郷の産土神とす

三空戸寺 宇治の東北

明星山と云本尊千手

觀音円浮檀金三像長

八寸五分宇治山の東

岩洲の水底より出現

する処ありと云西国

順札第十番の札所と

す

貴繁山万福寺 三空戸の西北五

明暦元年開山隠元和

尚建立殿堂悉く支那

の様式を模し寛文元

年、至り伽藍成就す

此処より北の方本橋

の里を過り日野に至

る又西の方へ至れ



六地藏院 出る

日野薬師 六幡里の東北日野村

東光山法界寺 云木尊薬師仁運慶の作世

乳汁之婦人此薬師の詣て乳汁満足と祝ふ云ふ

一言寺 日野の北醍醐の南あり

真言宗本尊千手観音

醍醐寺 一言寺の北あり

深雪山 云當寺山上

云俱 真言宗より

五重塔曼陀羅と本草

豊臣秀吉花見の

旧跡あり

上醍醐 坂野三十七町

山上 五六堂あり如



意輪堂本尊観音理源

大師の作西國順礼第

十一番の札処より

従前は女人禁制の山

て山腰不動堂より

登山を許さざりし

り當山より近江國岩

間寺へ順礼道あり

兩本願寺掛処 山林花山村

大石長雄隠棲の地 全処

山科郷より大津街道

追分へ出る此処三条

通の東あり

牛尾山 山科通分の東南山あり

石山寺へ至る

山科あり

真言宗法蔵寺あり

右に載る処も京都名勝

の十の一二として其著名

なる箇処を掲ぐ古跡旧



趾に至りては故本道
あり且又名所の位置
より順次前後道路の
得失なきをあらす別
京都の繪圖を見合すべし

京都町名

東西通路之部

鞍馬口 東は寺町より西は
新町頭まで
寺の内 東は堂町頭より
西は千本まで
上立賣 東は馬九より
西は大宮まで
五辻 東は大宮通より
西は北野まで
湊六之町 東は小川より
西は北野まで
今出川 東は鴨川より
西は千本まで
元誓願寺 東は新町より
西は千本まで
武者小路 東は馬九より西は
大宮より西まで笹や町と云
一 北野馬居前まで
中立賣 東は馬九より西は
北野馬居前まで
上長者町 東は河内
西は河内
中長者町 東は堂町より
西は油小路迄
下長者町 東は馬九より
西は千本まで

出水

下立賣

堪水町

九太町

竹々町

夷川

二條

押小路

御池

姉小路

三條

六角

蛸薬師

錦小路

四條

綾小路

佛小路

高辻

松原

万壽寺

東は馬九より中學校より行
当り又西洞院より千本迄

東は馬九より
西は西の京迄

東は馬九より
西は日暮まで

東は寺町より
西は日暮迄

東は寺町より
西は堀川まで

東は河内
西は河内

東は二條新地より寺町迄
又西は二條城まで

東は寺町より
西は二條城迄

東は寺町より
西は大宮まで

東は寺町より
西は大宮まで

東は粟田口より
西は千本まで

東は寺町より
西は大宮まで

東は河内
西は河内

東は河内
西は河内

東は寺町より西大宮まで
又西は梅津村へ通

東は寺町より
西は大宮まで

東は河内
西は河内

東は河内
西は河内

東は鴨川より
西は大宮まで

東は鴨川より
西は大宮まで

東は寺町より
西は寺町より

五條	東大宮より 西へ大谷まで
揚梅	東へ高倉より 西へ醍が井まで
六條	東へ同 西へ同
花ヤ町	東へ新町より西へ 本願寺まで
珠数町	東へ新町前より西へ 上中下の三取あり
北小路	西へ茶畑元 東へ茶畑元
七條	東へ大仏より西へ大宮まで 又西へ松屋の社 西へ大宮まで
坂小路	東へ同 西へ同
木津屋橋	東へ同 西へ同
梅小路	東へ同 西へ同
八條	東へ同 西へ同
針小路	東へ同 西へ同
九条坊門	東へ同 西へ同
唐橋	東へ同 西へ同
九條	東へ同 西へ同

南北通路の部
鴨川より東方へ巻末にいたす

三水水	河原町より南へ東北荒神口 より南へ九条町迄
土手町	北へ荒神口より 南へ松原まで
河原町	北へ三條より 南へ四條まで
新京極	北へ鞍馬口より 南へ五條まで
寺町	北へ九条町より 南へ五條まで
御幸町	北へ九条町より南へ 南へ五條まで
麩屋町	北へ同 南へ同
富小路	北へ同 南へ同
柳馬場	北へ九条町より南へ 又高辻より南七條まで
堀町	北へ九条町より 南へ七條まで
高倉	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
間の町	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
東洞院	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
車屋町	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
烏丸	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
兩替町	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
室町	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
衣通	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
新町	北へ九条町より南へ 南へ七條まで
釜坐	北へ九条町より南へ 南へ七條まで

西洞院	北より武蔵小路大峯辻子より南へ七條に至る
小川	北より寺の内より南三條まで又高辻より南七條まで
油小路	北より元誓願寺より南七條まで
醒ヶ井	北より西六條真朝より南七條まで
中筋	北より西六條真朝より南七條まで
堀川	北より元誓願寺より二城道又城南より若上云
葎屋町	北より元誓願寺より二條城道又神小路より南松原まで
猪熊	北より元誓願寺より二條城道又御池の南より(町)云
黒門	北より今宮御殿町下(町)より南へ東寺まで過ぎ鳥羽は通が
大宮	北より一條より南九木町道又松原より南を貫く云
日暮	北より一條より南へ二條城まで
智恵光院	北より廬山寺通より南へ一糸まで
淨福寺	南北 右・同
千本	北より北丹波へ南下立賣まで
鴨川	東四條北通路
川端	四條より北を丁又三條より北山は通す
二条新地	川端二條の東
三條南裏町	三條大橋より東三丁目
古川町	白川橋より北を西通の通云云

白川筋	北より三條より南に智恵光院門まで
四條より南乃部	四條より南
宮川町	松原下ル迄
問屋町	北より五條より南正面まで
賴町	北より五條より南七條まで
伏見街道	北より五條より南伏見に至る
建仁寺町	四條より南大仏道
馬町	西に建仁寺下東大津に至る

日本郵便條例抄録

色封目方	二錢
藏紙造	四錢
全四枚造	六錢
全六枚造	一錢
右之割合ヲ以テ國內二枚毎ニ	はがき 一錢

新聞之類

老号目方	府内五厘
六枚造	府内一錢
二号以上一東	府内二錢
ノ片十六枚造	府内四錢
全	府内二錢
三拾枚造	國內四錢
右ノ割合ヲ以テ目方十六枚造	毎二枚増ス

七本松丁	三番町	六幡寺通	四番町
松原七本	長門町	長門前通	西町
月千本西入	縮葉町	下駄工軒	利生町
七本松西入	二番町	六幡寺通	七番丁
七本松東入	三軒町	六幡寺通	新建丁
七本松南入	一番丁	東入七本松	白竹丁
七本松北入	東町	千本西入	豊栄寺
七本松南入	六番丁	右同	同中町
七本松北入	鳳瑞町	同	同西町

上 第十五組 小学校 中五費裏川 上九二アリ

千本一条上	東石橋丁	同止長者丁	龜木丁
月一条下	西中筋早	和徳光院一	智恵光院前
同中五費上	王屋町	同中五費下	山豆町
同所下	龜屋丁	同止長者	下山早
同所二丁目	中御堂丁	同中五費	須濃池町
同止長者	百萬遍寺	同中五費	佛勢殿橋町
同所下	華堂前丁	同所二丁目	茶室町
同所下	福本町	同所二丁目	草堂内町
同所下	東山御堂町	同所二丁目	同所二丁目
同所下	長谷丁	同所二丁目	同所二丁目
同所下	菱九丁	同所二丁目	同所二丁目
同所下	全軒在家丁	同所二丁目	同所二丁目
同所下	高堂院早	同所二丁目	同所二丁目
同所下	西宮永早	同所二丁目	同所二丁目
同所下	信濃丁	同所二丁目	同所二丁目
同所下	山王丁	同所二丁目	同所二丁目

上 第十六組 小学校 中五費 藤丁中五費

鏡石町	榎町
下鏡石町	飛騨殿町
須濃東町	小寺町
東畑町	壹丁目
和水町	武丁目
赤屋町	菊屋町
新元町	杉木町
下右橋町	南依町
梨木町	北依町
鹿町	福大明神
常陸町	役人町
藤五郎町	堀川下町
北大門丁	奈波町
南小大門	島英町
	如木町

上 第十七組 小学校 中五費新

廣橋殿町	花立町
西野殿町	清和院町
西同町	正新町
西同町	徳丁町
西同町	元項抄亭
西同町	藤州寺早
西同町	菊屋町
西同町	頭町
西同町	小川町

同新丁西入土御門町	同室下西入元土御門町	同西河原西有春町	同油小路橋本町	同東長者町	同新丁西入仲之厚町	同新丁西入龍前町	同室下西入茶屋町
同仲立東下小川町	同油小路二条橋結町	同中土御門甲斐守町	同堤者丁龜屋町	同油小路二条松ノ下町	同中土御門突板町	同中土御門王計町	同上長壽寺二丁目

上第十八組 小学校 出水日暮 角有

同下土御門浮田町	同相善西中村町	同下土御門下九太町	同千本東入田中町	同下土御門左馬松町	同九六丁上三丁目	同下土御門二丁目	同下土御門一丁目	同出水上南清平	同出水上南平九町	同出水上白銀町	同上屋下出水弁天町	同上屋下出水四丁目	同上屋下出水南伊勢子	同上屋下出水北伊勢子	同上屋下出水橋筋町	同上屋下出水天坪町	同上屋下出水分銅町	同上屋下出水秤口町
同下土御門東辰巳丁	同下土御門西辰巳町	同下土御門山本町	同下土御門坤高町	同下土御門東天坪丁	同下土御門西天坪丁	同下土御門金馬場丁	同下土御門田村堀子	同下土御門東神明町	同下土御門西神明町	同下土御門尼ヶ崎積子	同上屋下出水中書町	同上屋下出水福島町	同上屋下出水十四軒町	同上屋下出水小山町	同上屋下出水聚樂町	同上屋下出水新御茶町	同上屋下出水二本委丁	同上屋下出水主税町

上第十九組 小学校 猪熊榎木 丁北

同出水上清水町	同出水上家永町	同出水上菱屋町	同出水上大宮二丁目	同出水上青野町	同出水上北伊勢町	同出水上南伊勢町	同上屋下出水橋西三丁目	同上屋下出水森中町	同上屋下出水中御門町	同上屋下出水小傳馬町	同上屋下出水桑屋町	同上屋下出水中之町	同上屋下出水木屋ノ町	同上屋下出水大黒町
同出水上荒神町	同出水上蛭子町	同出水上龜屋町	同上屋下出水元福大明神	同上屋下出水西橋筋町	同上屋下出水九屋町	同上屋下出水講堂町	同上屋下出水真家丁	同上屋下出水西九太町	同上屋下出水下堀川	同上屋下出水上堀川	同上屋下出水長尾町	同上屋下出水四丁目	同上屋下出水神屋町	

上第九組 小学校 小川下立賣 上ル

同出水上三丁目	同出水上四丁目	同出水上五丁目	同出水上六丁目	同上屋下出水大黒屋丁	同上屋下出水近衛町	同上屋下出水浦辻町	同上屋下出水米屋丁	同上屋下出水茶屋町	同上屋下出水勘兵衛丁
同出水上八幡町	同出水上上鏡次丁	同上屋下出水裏辻町	同上屋下出水夷川町	同上屋下出水紹巴町	同上屋下出水鷹司町	同上屋下出水丁字堀子	同上屋下出水東橋筋	同上屋下出水西大隆寺	同上屋下出水西山崎子

下是者丁新 菰之内町 河油小路東 東原屋丁

東第九組 小学校 室町九丁目

堀下五丁目	武衛陣町	衣初出水上	御堂町
堀下五丁目	勘解由陣	堀下五丁目	今兼屋丁
堀下五丁目	大門町	堀下五丁目	東立賣丁
堀下五丁目	中出水町	堀下五丁目	鷹司町
堀下五丁目	五丁目	堀下五丁目	西原町
堀下五丁目	常泉院町	堀下五丁目	近衛町
堀下五丁目	門跡町	堀下五丁目	堀松町
堀下五丁目	養安町	堀下五丁目	堀松町
堀下五丁目	東夷川町	堀下五丁目	堀松町
堀下五丁目	近衛突縁子	堀下五丁目	堀松町
堀下五丁目	春日町	堀下五丁目	堀松町
堀下五丁目	西出水丁	堀下五丁目	堀松町

上第二十二組 小学校 河原丁九

河原丁九	伊勢屋町	吉田	龜屋丁
河原丁九	柳屋町	吉田	荒神田
河原丁九	出水町	吉田	所官坂町
河原丁九	上生州町	吉田	車櫻丁
河原丁九	袋	吉田	駒之町
河原丁九	俵屋町	吉田	新免屋
河原丁九	高島町	吉田	松陰町
河原丁九	東上御門	吉田	信濃丁
河原丁九	錦砂町	吉田	信濃丁
河原丁九	中之町	吉田	信濃丁
河原丁九	南	吉田	信濃丁
河原丁九	真	吉田	信濃丁
河原丁九	三本	吉田	信濃丁

上第九三組 小学校 九六丁舎

東川九六	七丁目	新丁新丁	指物屋丁
東川九六	八丁目	新丁新丁	舟野天町
東川九六	九丁目	新丁新丁	龜屋町
東川九六	大文字町	新丁新丁	昆沙門町
東川九六	楠本町	新丁新丁	東竹屋町
東川九六	菜屋町	新丁新丁	下九屋町
東川九六	九六町	新丁新丁	西竹屋町
東川九六	横鍛冶丁	新丁新丁	菜畑町
東川九六	中之町	新丁新丁	西夷川町
東川九六	田中町	新丁新丁	榎屋町
東川九六	梅屋町	新丁新丁	東夷川町
東川九六	柳屋町	新丁新丁	大黒町
東川九六	大炊町	新丁新丁	二條新町
東川九六	玉植町	新丁新丁	堅大忍寺
東川九六	相生町	新丁新丁	和泉町
東川九六	花立町	新丁新丁	和泉町

上第二十四組 小学校 問丁夷川

東川九六	次泉町	高倉三條	天守町
東川九六	鏡屋町	高倉三條	堀屋町
東川九六	道場町	高倉三條	坂本町
東川九六	北小路町	高倉三條	藤繪屋
東川九六	松竹町	高倉三條	少將井町
東川九六	西方寺町	高倉三條	大倉町
東川九六	真知堂	高倉三條	巴町
東川九六	真知堂	高倉三條	西九軒
東川九六	真知堂	高倉三條	東九軒
東川九六	真知堂	高倉三條	山中町

新堀本町 西葦草 同竹下上分台 末九町

上京 第九組 小学校 東三川端 大文字町

上京 第九組 小学校 東三川端 新先斗町

上京 第九組 小学校 東三川端 下堤町

上京 第九組 小学校 東三川端 中川町

上京 第九組 小学校 東三川端 難波町

上京 第九組 小学校 東三川端 同南門前

上京 第九組 小学校 東三川端 同北門前

上京 第九組 小学校 東三川端 同東門前

上京 第九組 小学校 東三川端 正性寺町

上京 第九組 小学校 東三川端 孫橋町

上京 第九組 小学校 東三川端 法林寺町

上京 第九組 小学校 東三川端 献曆町

上京 第九組 小学校 東三川端 新車屋町

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

上京 第九組 小学校 東三川端 同三條上

下京區之部

下京 第一組 小学校 指折下 七軒町

下京 第一組 小学校 指折下 吉野町

下京 第一組 小学校 指折下 三條大宮町

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第一組 小学校 指折下 同南

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第二組 小学校 越後町

下京 第三組 小学校 皇下錦小路

下京 第三組 小学校 皇下錦小路 金座町

下京 第三組 小学校 皇下錦小路 衣棚町

下京 第三組 小学校 皇下錦小路 西六角町

下京 第三組 小学校 皇下錦小路 同皇下西入

下京 第三組 小学校 皇下錦小路 同皇下西入

不動町 同六角下
 七觀音町 同六角下
 手洗水町 同六角下
 橋弁慶町 同六角下
 西錦小路町 同六角下
 天神山町 同六角下
 三糸町 同六角下
 六角下 同六角下
 百尾屋町 同六角下

下第四組小学校 高倉六角

梅忠町 同六角下
 菱屋町 同六角下
 柳屋町 同六角下
 堂之前町 同六角下
 藤屋町 同六角下
 堀之上町 同六角下
 一蓮社町 同六角下
 泉正寺町 同六角下
 恒金町 同六角下
 元法然寺町 同六角下
 西魚屋町 同六角下
 中魚屋町 同六角下
 三文字町 同六角下
 御射山町 同六角下

下第五組小学校 富小路六角

中之町 同六角下
 弁慶亭 同六角下
 大黒町 同六角下
 八百屋町 同六角下
 油屋町 同六角下
 蜻蛉町 同六角下
 栗魚屋町 同六角下
 鍛冶屋町 同六角下
 白壁町 同六角下
 坂井町 同六角下
 梅屋町 同六角下
 升屋町 同六角下
 朝倉町 同六角下
 骨屋町 同六角下
 高宮町 同六角下
 大文字町 同六角下

下第六組小学校 川原町三

永樂町 同六角下
 式部町 同六角下
 日福寺町 同六角下
 大文字町 同六角下
 海老屋町 同六角下
 伊勢屋町 同六角下
 松屋町 同六角下
 大日町 同六角下
 石橋町 同六角下
 中島町 同六角下
 大黒町 同六角下
 山崎町 同六角下
 奈良物町 同六角下
 北車屋町 同六角下
 南車屋町 同六角下
 備前町 同六角下
 塩屋町 同六角下
 下大坂町 同六角下
 紙屋町 同六角下
 米屋町 同六角下
 錫屋町 同六角下

下第七組小学校 古門前大和

大橋町 同六角下
 二町目 同六角下
 三町目 同六角下
 十五軒町 同六角下
 五軒町 同六角下
 古西町 同六角下
 石橋町 同六角下
 中之町 同六角下
 梅本町 同六角下

同 東 刺 大 黒 町
同 西 刺 三 丁 目 新 五 軒 町
大 野 崎 町
同 二 丁 目 三 吉 町

下 第 八 組 小 学 校

同 三 丁 目 八 軒 町
同 五 丁 目 西 海 子 町
同 六 丁 目 分 木 町
同 七 丁 目 今 小 路 町
同 白 川 橋 東 五 軒 町
同 二 丁 目 西 夷 町
同 三 丁 目 夷 町
同 四 丁 目 中 之 町
同 五 丁 目 東 今 道 町
同 六 丁 目 今 道 町
同 七 丁 目 東 方 水 町
同 八 丁 目 谷 川 町
同 九 丁 目 西 小 物 等 町
同 十 丁 目 東 小 物 等 町
同 一 丁 目 古 川 町
同 二 丁 目 古 川 町
同 三 丁 目 古 川 町
同 四 丁 目 古 川 町
同 五 丁 目 古 川 町
同 六 丁 目 古 川 町
同 七 丁 目 古 川 町
同 八 丁 目 古 川 町
同 九 丁 目 古 川 町
同 十 丁 目 古 川 町

下 第 九 組 小 学 校

同 一 丁 目 立 中 町
同 二 丁 目 立 中 町
同 三 丁 目 立 中 町
同 四 丁 目 立 中 町
同 五 丁 目 立 中 町
同 六 丁 目 立 中 町
同 七 丁 目 立 中 町
同 八 丁 目 立 中 町
同 九 丁 目 立 中 町
同 十 丁 目 立 中 町
同 一 丁 目 立 中 町
同 二 丁 目 立 中 町
同 三 丁 目 立 中 町
同 四 丁 目 立 中 町
同 五 丁 目 立 中 町
同 六 丁 目 立 中 町
同 七 丁 目 立 中 町
同 八 丁 目 立 中 町
同 九 丁 目 立 中 町
同 十 丁 目 立 中 町

下 第 十 組 小 学 校

同 一 丁 目 佐 竹 町
同 二 丁 目 佐 竹 町
同 三 丁 目 佐 竹 町
同 四 丁 目 佐 竹 町
同 五 丁 目 佐 竹 町
同 六 丁 目 佐 竹 町
同 七 丁 目 佐 竹 町
同 八 丁 目 佐 竹 町
同 九 丁 目 佐 竹 町
同 十 丁 目 佐 竹 町
同 一 丁 目 佐 竹 町
同 二 丁 目 佐 竹 町
同 三 丁 目 佐 竹 町
同 四 丁 目 佐 竹 町
同 五 丁 目 佐 竹 町
同 六 丁 目 佐 竹 町
同 七 丁 目 佐 竹 町
同 八 丁 目 佐 竹 町
同 九 丁 目 佐 竹 町
同 十 丁 目 佐 竹 町

下 第 十 一 組 小 学 校

同 一 丁 目 郭 巨 山 町
同 二 丁 目 郭 巨 山 町
同 三 丁 目 郭 巨 山 町
同 四 丁 目 郭 巨 山 町
同 五 丁 目 郭 巨 山 町
同 六 丁 目 郭 巨 山 町
同 七 丁 目 郭 巨 山 町
同 八 丁 目 郭 巨 山 町
同 九 丁 目 郭 巨 山 町
同 十 丁 目 郭 巨 山 町
同 一 丁 目 郭 巨 山 町
同 二 丁 目 郭 巨 山 町
同 三 丁 目 郭 巨 山 町
同 四 丁 目 郭 巨 山 町
同 五 丁 目 郭 巨 山 町
同 六 丁 目 郭 巨 山 町
同 七 丁 目 郭 巨 山 町
同 八 丁 目 郭 巨 山 町
同 九 丁 目 郭 巨 山 町
同 十 丁 目 郭 巨 山 町

同三丁目 林下町
 同四丁目 花見小路
 同五丁目 初音小路
 同六丁目 萬壽小路
 同七丁目 中之町
 同八丁目 中之町
 同九丁目 中之町
 同十丁目 中之町
 同十一丁目 中之町
 同十二丁目 中之町
 同十三丁目 中之町
 同十四丁目 中之町
 同十五丁目 中之町
 同十六丁目 中之町
 同十七丁目 中之町
 同十八丁目 中之町
 同十九丁目 中之町
 同二十丁目 中之町

下第十六組 小学校
 大宮通五条
 下三丁目アリ

同二丁目 上長福寺町
 同三丁目 下長福寺町
 同四丁目 突抜二丁目
 同五丁目 突抜三丁目
 同六丁目 西門前町
 同七丁目 下五条町
 同八丁目 南門前町
 同九丁目 中堂寺町
 同十丁目 堀之上町
 同十一丁目 堀之上町
 同十二丁目 堀之上町
 同十三丁目 堀之上町
 同十四丁目 堀之上町
 同十五丁目 堀之上町
 同十六丁目 堀之上町
 同十七丁目 堀之上町
 同十八丁目 堀之上町
 同十九丁目 堀之上町
 同二十丁目 堀之上町

下第十七組 小学校
 醒ヶ井本公原
 下八丁目アリ

同五丁目 橘町
 同六丁目 天神前町
 同七丁目 金西横町
 同八丁目 金西横町
 同九丁目 平屋町
 同十丁目 橋橋町
 同十一丁目 篠屋町
 同十二丁目 小泉町
 同十三丁目 泉水町
 同十四丁目 依交生徒町
 同十五丁目 樋口三拾町
 同十六丁目 樋口三拾町
 同十七丁目 樋口三拾町
 同十八丁目 樋口三拾町
 同十九丁目 樋口三拾町
 同二十丁目 樋口三拾町

下第十八組 小学校
 望丁新丁
 間五丁目アリ

同五丁目 萩下町
 同六丁目 中野之町
 同七丁目 玉津島町
 同八丁目 俊成町
 同九丁目 月見町
 同十丁目 長刀功町
 同十一丁目 西御供石町
 同十二丁目 東御供石町
 同十三丁目 大堀町
 同十四丁目 島屋町
 同十五丁目 布屋町
 同十六丁目 雷永町
 同十七丁目 深草町
 同十八丁目 深草町
 同十九丁目 深草町
 同二十丁目 深草町

下第十九組 小学校
 富小路五條
 エアリ

同五丁目 本燈籠町
 同六丁目 杉屋町
 同七丁目 中之町
 同八丁目 石不動町
 同九丁目 中之町
 同十丁目 官社殿町
 同十一丁目 堅田町
 同十二丁目 万壽寺町
 同十三丁目 塩倉町
 同十四丁目 本光寺町
 同十五丁目 御影堂町
 同十六丁目 朝妻町
 同十七丁目 朝妻町
 同十八丁目 朝妻町
 同十九丁目 朝妻町
 同二十丁目 朝妻町

四五条上 龜屋町

京第二十組小学校 新道松原

同須栗四丁	二町目	同須栗四丁	井出町
同須栗四丁	三町目	同須栗四丁	所六軒町
同須栗四丁	四町目	同須栗四丁	上柳町
同須栗四丁	五町目	同須栗四丁	下柳町
同須栗四丁	六町目	同須栗四丁	西御門町
同須栗四丁	七町目	同須栗四丁	山田町
同須栗四丁	八町目	同須栗四丁	田中町
同須栗四丁	九町目	同須栗四丁	西河原町
同須栗四丁	十町目	同須栗四丁	東河原町
同須栗四丁	十一町目	同須栗四丁	森下町
同須栗四丁	十二町目	同須栗四丁	金屋町
同須栗四丁	十三町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十四町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十五町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十六町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十七町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十八町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十九町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	二十町目	同須栗四丁	

京第二十一組小学校 六波羅内

同須栗四丁	一町目	同須栗四丁	五町目
同須栗四丁	二町目	同須栗四丁	六町目
同須栗四丁	三町目	同須栗四丁	梅行町
同須栗四丁	四町目	同須栗四丁	三盛町
同須栗四丁	五町目	同須栗四丁	池殿町
同須栗四丁	六町目	同須栗四丁	多間町
同須栗四丁	七町目	同須栗四丁	竹村町
同須栗四丁	八町目	同須栗四丁	門脇町
同須栗四丁	九町目	同須栗四丁	奥善町
同須栗四丁	十町目	同須栗四丁	小島町
同須栗四丁	十一町目	同須栗四丁	梅林町
同須栗四丁	十二町目	同須栗四丁	白糸町
同須栗四丁	十三町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十四町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十五町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十六町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十七町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十八町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	十九町目	同須栗四丁	
同須栗四丁	二十町目	同須栗四丁	

京第九二組小学校 赤井町前

高登寺門	下河原町	高登寺門	辰巴町
同北町前	鷲屋町	同北町前	玉水町
同北町前	月見町	同北町前	月輪町
同北町前	月見町	同北町前	上野町
同北町前	月見町	同北町前	上田町
同北町前	月見町	同北町前	一町目
同北町前	月見町	同北町前	二町目
同北町前	月見町	同北町前	三町目
同北町前	月見町	同北町前	四町目
同北町前	月見町	同北町前	五町目
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	
同北町前	月見町	同北町前	

京第九三組小学校 東中筋町前

元日町	西洞院町
花屋町	植松町
住吉町	鍛冶屋町
堀町	福本町
九屋町	若宮町
若松町	鍵屋町
佛具屋町	四本町
王本町	西松屋町
米屋町	蛸子水町
数珠屋町	竹屋町
學林町	良町
柳町	東松屋町
紅葉町	若松町
北小路町	平野町
文樂町	井筒町

北小路油小路 高雄町
 西町陸奥守下 西洞院
 花子町別荘 山川町
 花子町七条下 花園町
 新町七条上 夷之町
 新町七条下 門前町

下第九四組 小学校 入テリ

西鈴屋町 同二丁目
 東鈴屋町 同二丁目
 松屋町 同二丁目
 八百屋町 同二丁目
 上柳町 同三丁目
 横諏訪町 同二丁目
 昆沙門町 同二丁目
 上錫屋町 同二丁目
 上若宮町 同二丁目
 北煙子町 同三丁目
 南煙子町 同三丁目
 大黒町 同三丁目
 境町 同二丁目
 上諏訪町 同二丁目
 下諏訪町 同二丁目
 中大坂町 同二丁目
 上大坂町 同二丁目
 下大坂町 同二丁目
 上平野町 同二丁目
 下平野町 同二丁目
 下若宮町 同二丁目
 福島町 同二丁目
 和泉町 同三丁目
 鎌屋町 同三丁目
 錢屋町 同三丁目

下第九五組 小学校 入テリ

天津町 同二丁目
 塗師屋町 同二丁目
 夷之町 同三丁目
 天神町 同三丁目
 塚町 同三丁目
 外屋町 同三丁目
 若松町 同三丁目
 骨屋町 同三丁目
 榮物町 同三丁目
 若宮町 同三丁目
 大工町 同三丁目
 八軒町 同三丁目
 橋結町 同三丁目
 雷田町 同三丁目
 花屋町 同三丁目
 上教養亭 同三丁目

下第九六組 小学校 加茂川端上

佛具屋町 同二丁目
 高槻町 同二丁目
 北町 同二丁目
 二町目 同二丁目
 上柳町 同二丁目
 下柳町 同二丁目
 大宮町 同二丁目
 縮袴町 同二丁目
 新屋町 同二丁目
 八王子町 同二丁目
 山五町 同二丁目
 十楯師町 同二丁目
 若宮町 同二丁目
 三宮町 同二丁目
 上三宮町 同二丁目
 下三宮町 同二丁目
 上三宮町 同二丁目
 波生庵町 同二丁目
 八ッ柳町 同二丁目
 早尾町 同二丁目
 岩滝町 同二丁目
 梅沢町 同二丁目
 平岡町 同二丁目
 富松町 同二丁目
 高宮町 同二丁目
 都市町 同二丁目
 南泉橋町 同二丁目
 南橋結町 同二丁目
 平居町 同二丁目

下第九七組 小学校 新丁正面下

本町二丁目 同二丁目
 同三丁目 同三丁目
 同四丁目 同四丁目
 新五町目 同五丁目
 本五町目 同五丁目
 新六町目 同六丁目
 新四町目 同四丁目

欠

MISSISSING

○京都賣捌所書林

東洞院三條上北下

村上 勘兵工

三條御幸町角

大谷 仁兵工

三條高倉東入下

出雲寺 文次郎

三條寺町西入下

杉本 甚助

御幸町堀小路北上下

藤井 孫兵工

寺町四條上北下

田中 治兵工

三條寺町東入下

福井 源治郎

二條衣棚角

風月 庄左工門

寺町三條上北下

竹園 文助

寺町綾小路下北下

川勝 徳次郎

寺町松原上北下

今井 七郎兵工

花屋下西洞院西入下

永田 調兵工

下珠敷屋下東洞院西入下

西村 九郎右工門

中珠敷屋下東洞院西入下

西村 七兵工

二條柳馬場角

石田 忠兵工

寺町姉小路北上下

佐々木 惣四郎

富小路三條上北下

遠藤 平右工門

新嘉坡 上仙書店

御幸町四条下丁 藤彦一

三條富小路東入丁 須廣 勘兵工

富小路三條上丁 佐々木慶介

寺町姉小路角 熊谷 旭居堂

寺町三條上丁 福井孝太郎

佛小路東河院西入 東枝律書店

寺町三條上丁 細川清介

町松原上丁 改進堂書店

二條富小路西入丁 若林茂助

六角越屋下東入丁 小川多右工門

寺町蛸薬師下丁 太田権七

三條富小路西入丁 辻本文四郎

寺町御池下丁 若林喜介

寺町押小路下丁 神先治郎助

二條堀町西入丁 林芳兵工

四條御池町 澤集光堂

二條高倉西入丁 島林專助

堀川端小路上丁 中西嘉助

寺町錦小路上丁 笹田弥兵工

寺町押小路上丁 山田治介

柳馬場御池下丁 北村四郎兵工

寺町赤原下丁 今井喜兵工

智恩院南門前角 豊田熊太郎

四條御幸丁角 大谷勘兵工

蛸薬師越屋下東入丁 西川治助

三條寺町東入丁 後藤和助

四條東河院東入丁 鳥井又七

寺町竹屋町下丁 田中傳吉

九太町寺町西入丁 松山喜介

二條越屋町東入丁 町田与三吉

寺町御池上丁 高橋松影堂

寺町蛸薬師下丁 明田嘉七

寺町五條上丁 藤井佐兵工

五條越屋下丁 磯田栄介

五條越屋下西入丁 下村和助

五条高倉東入丁 澤田友五郎
 五条間之町東入丁 隅永真助
 五条高倉角 藤井淺次郎
 間之町五条上丁 山田茂介
 油小路奥棚下丁 川波卯助
 奥棚間之町東入丁 白井平兵工
 七条ステーション内 野間金三郎
 馬九四条下丁 北川卯兵工
 寺町横小路下丁 梅村伊兵工
 馬九条原下丁 布部常七
 同丁 山口小兵工
 松原新丁西入丁 中尾繁太郎
 一条智恵光院東入丁 石田治兵工
 一条西洞院西入丁 北村善兵工
 元誓願寺大宮東入丁 藤井嘉兵工
 千本一條下丁 河野伊兵工
 堀川二条下丁 井上治兵工
 河原町四条上丁 鹿野安兵工

四条北演劇前 於屋喜助
 三条白川橋西入町 前田重介
 古門前石橋町 澤田吉右工門
 四条寺町東入丁 馬場利兵工
 新京極三条下丁 第一勸商場内
 寺町姉小路突當 清水幾之助

定價金貳拾錢

明治十九年三月十三日御届
 同 年四月 出版

滋賀縣平民 編輯兼出版人 舟橋治平
 下京區第四組外至丁 寺町少寄田
 京都府平民 發行人 舟橋茂七
 三条柳馬場西入

○諸國賣捌所

東京芝三島丁 山中市兵工
 大阪南久宝寺丁 前川善兵工

神戸相生橋
居堂

近江水口河内町
藏音次郎

近江大津外屋下
小川義平

同彦根
小川九平

同長濱
中村藤平

尾張名古屋
片野東四郎

伊勢津大門町
河島九右衛門

伊勢津
篠田伊十郎

周訪山口
宮川臣吉

丹波龜岡
内藤半七

但馬豊岡
由利安介

丹波峯山
上島長介

備前岡山
木林禎三

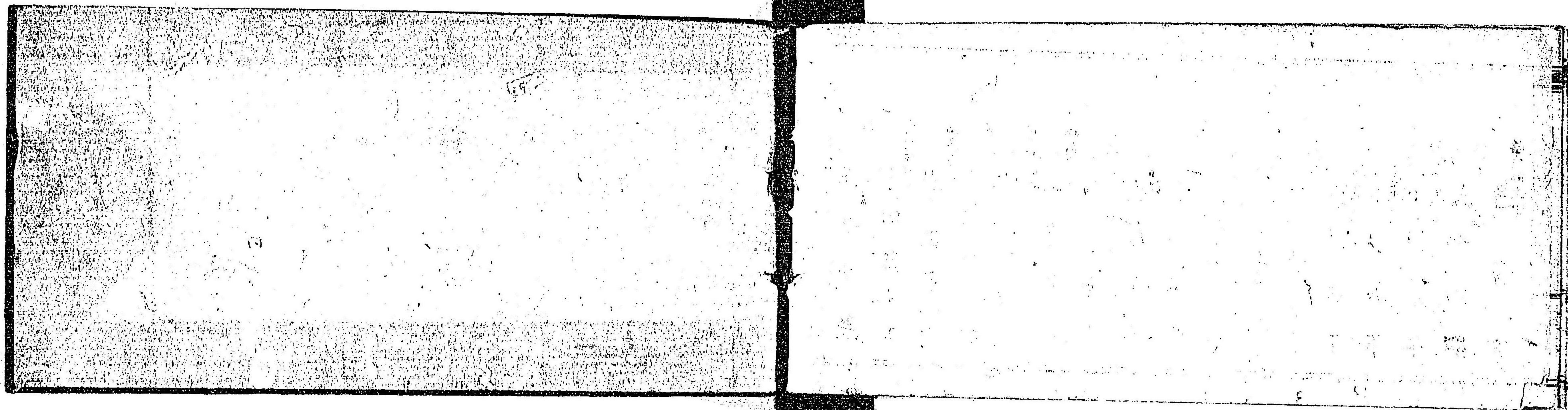
豊後府内
山川正三郎

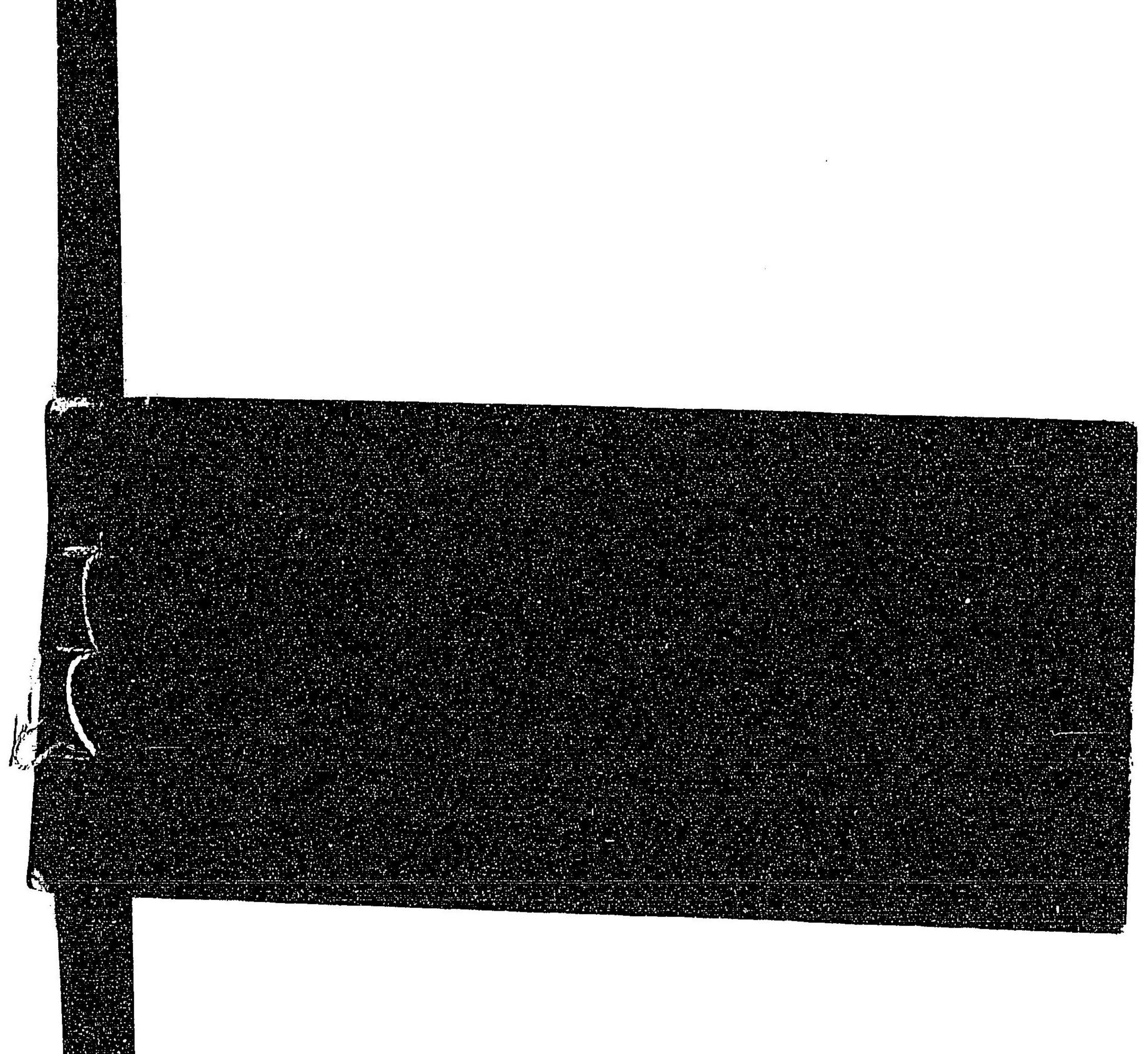
出雲松江
園山喜三右衛門

薩摩鹿島
吉田甚兵衛

肥後熊本
熊本吉藏

長門萩
松原喜兵衛





025639-000-6

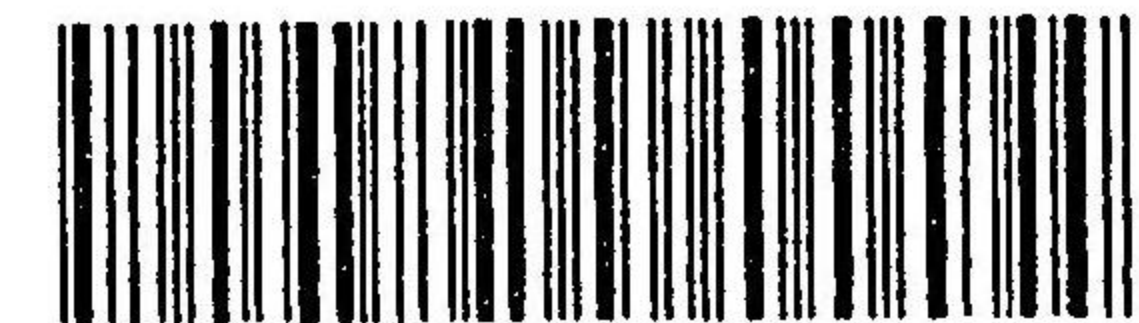
特58-543

平安名所案内（懐中活用）

舟橋 治平／編

M19

ADC-3151



特58

543